

決意新たに20歳の門出



去る8月15日、農環センターにおいて、平成9年度の成人式が行われました。

今年度の新成人は、当村では57人の該当者のうち42人が出席され、8月の成人式になつてから、振袖姿は見られなくなつたものの、夏らしいゆかた姿で来られる方もあり、なごやかな雰囲気の中で晴れの門出を祝いました。また、議会、教育関係の方々、恩師が来賓として招かれました。

午前10時より式典が開始され、村長より成人としての役割と責任、村出身で活躍されている先輩を紹介され「みな式典で記念品を受け取る」として、**笠原美由紀さん**



さんもそれに続いてください。」と激励されました。その後、村議会議長、村社会教育委員長からも祝辞がのべられました。中学校の恩師だった村山敏子先生からは、「みなさんの根は月潟村にあります。一歩一歩大地を踏みしめて進んでください。」と、教え子の顔を見ながら温かい言葉をかけてくださいました。

また新成人を代表して、五十嵐政樹さんから、「刻一刻と変化する社会は、これから一歩を歩み出す私たちにとって荒れ狂う大波のように感じられるが、立ち止まらず社会の一員としての自覚を新たに、前に進んで行きたい。」と決意をのべられました。

式典終了後、記念撮影、祝賀会に移り、正午に参加者全員が戦没者に対し黙祷をささげました。

祝賀会では、中学校卒業以来の久しぶりの再会もあつたようで、近況など会話に花が咲き、にぎやかに行われました。



祝賀会も盛大に！



月潟小学校少年消防クラブ 見て、聞いて、体験して！

【実技指導】

「みなさんは、地震発生のおこみを知っていますか。また、地震が起きた時はどうしますか？」突然の問いにとまどう少年消防クラブ員。

「地震は大きく分け2つの要因から発生します。第1は、海溝型の地震。日本列島が乗っている大陸側のプレートに、海洋側のプレートが毎年数cmずつもぐり込み、プレート同士の境目にひずみが蓄積され、それが限



▲消火器を手に消火訓練

界に達した時に起こるもの。第2は、阪神・淡路大震災などの直下型の地震で、プレートに蓄積されたひずみのエネルギーがプレート内部で破壊を引き起こし、断層ができて発生するものです。

又、地震が発生した時は、火の元を確認し、机などの下にもぐり、ゆれのおさまるのを待ちます。」

と、消防署の方からお話を聞き、一同大きくうなずきました。

次に、「みなさんの家庭にも消火器がありますが、普段、使いたないものですが、実際にためしてみましよう。」と屋外に出て、消火器を手にしました。

「まず、安全ピンを上へ引きぬき、ホースをはずして火元に向け、レバーを握って火の根元をかくようにかけて下さい。」と言われ、はじめて手にする消火器で消火を体験しました。

起震車（なまず号）では、震度1から震度7までの今ま

で体験したことのないゆれを体験し、地震のこわさを身をもって体験しました。

【研修視察】

夏休み最後の研修となったのは、県航空隊と県消防学校の視察研修です。

航空隊では、消防・防災ヘリコプター「はくちよう」の性能や活動状況の説明を受け、クラブ員一人一人がはくちように乗りこみ、その性能のよさを体験しました。

その後、新潟空港で昼食をとり、消防学校を見学しました。消防学校では、初任科生の救助訓練を見て、「消防署の職員はみんながこのような基礎訓練を受け、通常の任務についています。」と説明を聞き、あらためて、消防の仕事のきびしさを再確認しました。

※今回の研修で少年消防クラブの全研修を終了しました。

今後は、研修を通して得た知識を防火活動に生かし、家庭や学校あるいは地域全体の防火指導者として活躍いただきたいと考えております。

消防クラブ員のみなさんの活躍を期待しております。

白根地区婦人防火クラブ 実技研修会を開催

8月7日、白根地区消防本部において平成9年度白根地区婦人防火クラブの実技研修会が実施されました。

月潟村からは、月潟「深沢班」5人が出席され、総勢49人の大きな研修会となりました。

斉藤署長より、「皆さんは家庭における消防長です。皆さんが毎日の生活の中で常に防火意識を持たれていれば、家庭の中も必然的に防火意識が高まるはずですよ。」



▲昔なつかしい手動ポンプで放水訓練

火災は、私たちの油断や不注意から起こることが多い災害です。今日の研修会を基に防火意識の高揚にはげんで下さい。」と、あいさつがありました。

実技研修では、家庭に常備されている消火器の取り扱い、起震車（なまず号）による地震体験、昔なつかしい手動ポンプのパケツリレー等、2時間たっぷり研修を受けました。

参加者の中には、「新潟地震を体験しましたが、その時と同じ揺れを、あじわい、地震のこわさをあらためて感じました。」また、「私たち主婦の大切な立場を痛感しました。」など充実した研修会だったようです。